



大和東保育園

令和2年度 6月号

新緑の季節となり園庭の木々は美しい緑の姿をみせています。例年なら、新しい環境にも慣れ、子どもたちの賑やかな声が響く園内も、新型コロナウイルスによる緊急事態宣言に伴い、自粛となり、園としては少し寂しさを感じています。しかし、各ご家庭にご協力いただき、園児、保護者、職員が命を守る行動、取り組み、姿勢をもちつつ過ごす2ヶ月が過ぎました。ご理解、ご協力に大変感謝申し上げます。緊急事態宣言解除後も感染拡大防止のための対策を引き続き行ってまいりたいと思っております。

<健やかに過ごすために…>

園生活における配慮すべきことは数多くあります。今まで以上にクラスターを防ぐため、3密（密閉・密接・密集）を意識することが必要になります。子どもたちに理解できるような健康教育の実施や、環境設定の工夫をしていきたいと思っております。乳幼児期に養護と教育の両面を提供していく機能を兼ね備えている保育園であることを踏まえ、どのような園生活が安全で安心につながるかを慎重に考え実践していきます。これからの“新しい生活様式”がどのようなか見守りながら、各ご家庭にご協力いただく場面もあると思っておりますが、何卒ご理解のほどよろしくお願いいたします。

乳幼児期のアタッチメントの重要性、友達と関わって遊ぶことの重要性、それらは子どもたちにとって今しかできないことであり、今が育つ時という場面がこれから、たくさんあり、その時々配慮が必要になることが予想されます。一人ひとりの成長過程を見守り、援助していくことは変わりません。より安全により安心して過ごせる園でありたいと思っております。

<法人の取り組み>

前月にもお知らせいたしましたが、法人では、社会貢献として職員が手作りで作成したおもちゃのお届け、歌や遊び、食事メニュー作りなど youtube やインスタグラムで配信をしています。

今まで大事にしてきた経験を踏まえ、子育てにかかわる方々へ想い、子どもの時間と生きていくことを大切に、新しいことへのチャレンジ、引き続き取り組んでまいります。